

Rainbow

2009 春号
(年2回3月・10月発行)

鹿児島市精神保健福祉交流センター(はーと・ぱーく) 広報誌

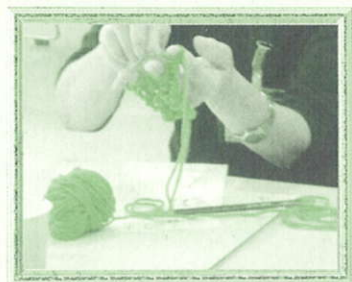
愛称「はーと・ぱーく」は、いろいろな方々の心(はーと)が集まる公園(ぱーく)のイメージをこの交流センターに重ねて命名されました。



特集



「生活の場 グループホーム」



目次

- 02 特集
- 04 講座・イベントの紹介
- 05 Get to know!!
- 06 シリーズ
精神保健福祉に関わる仕事ってどういうもの?
-No.6- 「グループホームの世話人」
私の「おすすめスポット」-Vol.6-
リラックスしていますか?~その④~
- 07 Book Information
- 08 今後開催の講座・イベントのご案内



グループホームのこと ご存知ですか？

グループホームと
アパートってどう違うの？

精神障がい者が退院して地域生活を始めようとする
とき、あるいは、家族から独立して一人暮らしを
実現するときに、一人での生活に不安を持つことが
あります。そんな中で注目されているのが「グループ
ホーム」です。

Q1 どんなところ？

少人数（4～6人程度）の共同生活の場（1戸建てからアパートの部分借用までさまざま）で世話人という名のスタッフの支援を得ながら生活するところです。通常世話人は健康管理や家事、ほかの入居者などとの付き合い方についての助言や相談などをしてくれます。また、共同の居間や食堂が設置されていたり、グループでの行事があったり一人暮らしが孤独なものにならないように配慮されています。障害者自立支援法においては「夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談や日常生活の援助を行う」とされています。



Q2 どんな人が入居できる？

障害の程度は問われていませんが、比較的障害の軽い人を対象としたものです。単身生活には不安があるけど、地域で生活したい人や生活支援は必要だが、施設でなく地域で暮らしたい人などです。ただし、①一定程度の自活能力がある。②数人で共同生活を送ることができる。③日常生活を維持するに足りる収入があり（生活保護受給者でもOK）日中活動を利用している、などの条件があります。



Q3 費用について教えて！

家賃や食費、光熱水費等や共通経費（共益費）については入居者が自己負担することになります。ただし、自立支援法のグループホームでは、利用料の負担（一割）が原則ですが、利用者の収入に応じて「負担上限月額」設定や個人事情に沿った「個別減免制度」があります。



Q4 利用の申込方法は？

行政への手続きと入居を希望するグループホームとの手続きの2つを行います。まずは市町村等にグループホームの利用を申し出ます。申請に基づき、障害福祉サービスの必要性を明らかにするために、市町村が行う障害程度区分の認定を受けます。障害程度区分（区分1～6）と認定されれば、入居するグループホームの規定に基づく、入居（契約）手続きを行うことになります。



まずはあなたの地域にグループホームがあるのか、さらに空きがあるのかどうかを含めて、最寄りの市町村窓口で相談してみてください！

ワンポイントアドバイス！





グループホームの生活を のぞいてみよう



～グループホーム「ハーモニー」に入居中の
清田武義さんにお尋ねしました～



グループホーム「ハーモニー」

清田 武義さん

清田さんにグループホームの生活についてインタビューしました。

退院を機に地域で生活する事を考えた時に「新しいグループホームが出来たから入居を考えてはどうだろう」と院長先生と看護師長さんにすすめられました。グループホームに9年9ヶ月入居していますが、グループホームのよい所は規則正しい生活を送りながらも、自分の意志で（門限内で）自由に外出出来ることです。困る事は食事が上手に作れないことです。それでも近くのスーパーマーケットで買い物をしたり、週2回の食事会で他の入居者や世話人さんと一緒に食事を作ったりするので助かっています。世話人さんは母のような頼れる存在です。グループホームに入居して変わったことはお金のやりくりが上手になった事です。



清田さんからグループホームで生活してみたいなと思っている方へ

「グループホームは楽しく過ごしやすい所です。将来一人暮らしをしてみようと考えている方は、色々なところのグループホームを見学してみたらいいと思いますよ。」



清田さんのある一日

- 5:30 起床 
- 6:30 食事・部屋の掃除 
洗濯 
- 8:30 身支度
- 9:00 デイケアへ行く準備 
- 10:00

デイケア 
- 15:30 掃除当番（フロ） 
- 16:00 フロ 
- 18:00 買い物 
- 19:00 食事
TVのプロ野球ナイターを観る
- 21:00 就寝 



玄関の様子。「ただいま」と言いたくなるような温かい雰囲気ですね。



リビングが入居者の方々の交流の場になります。



明るい外観。同じグループホームでもそれぞれ建物の造りは違います。

鹿児島市にあるグループホームのご紹介

(H21. 3月現在)

ホーム名	住所	電話番号	ホーム名	住所	電話番号
東風ハウス	下伊敷2-4-5	220-4645	第2光山ホーム	光山町1-8-25	261-6602
茜寮	下伊敷2-4-11	220-4646	第3光山ホーム	光山町1-8-23	261-6602
竹の子荘	玉里町1-10	227-3205	小城ホーム	光山町1-6-2	261-6602
有隣寮	下伊敷2-3-5	229-4645	ジャンプ	吉野町5142-1	243-5111
松柏寮	山田町433-3	264-1212	大明丘寮	大明丘2-9-1	243-5111
アミカ	永吉1-11-1	256-4567	常迫寮	吉野町3216-220	243-5111
ハーモニー	小原町1-34	260-5865	スカイハイツ	犬迫町7749	238-0588
アンダンテ	小原町1-34	260-5865	グループホーム光	南新町1-3	250-9256
オギホーム	光山町1-8-26	261-6602	ほしこがの家	玉里町10-21	224-0700
光山ホーム	光山町1-8-24	261-6602			

見学の出来るグループホームもあります。部屋だけでなく、周囲の環境も見てみたら良いですね。

ワンポイントアドバイス2



講座・イベントの紹介

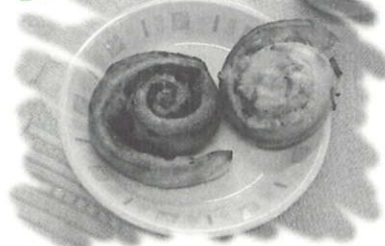
このページでは、平成20年9月～平成21年3月に開催された、はーと・ぱーく主催の講座・イベントをご紹介します。

開催月	講座名	内容
9月	平成20年度 メンタルヘルス講演会 「～伝えたいそしてつなげたい～ みんなが安心して暮らせる街づくりとは何か…」	熊本学園大学の赤星香代子教授と精神障がいをもつ2名の当事者の方々をお招きし、講演会を開催しました。当事者の方々の体験談とそのお話について体験を伝える事が「つながり」や「幸せを感じる力」になること、「足し算ではなく引き算の生き方」や「弱さを絆にすること」で共生し、助け合う地域につながっていくということなど、豊富な実践に基づくあたたかいコメントをいただきながら講演会がすすめられました。
	交流イベント 鴨池町内会「敬老を祝う会」	当センター利用者の方々と交流を兼ねて開催しました。当日は雨だったにも関わらず沢山の方にお越し頂きました。
10月	はーと講座 「初心者のためのパソコン」	精神障がいのあるご本人を対象に、就労や日常生活に活かす「パソコン基本操作」の学習を目的として4回にわたり開催しました。パソコンの基本構造からワードでの入力方法・文字の修飾・ワードアートの挿入等のテクニックを受講生1人ひとりのペースに合わせてゆっくりと、楽しみながら学んで頂きました。
	第3回支援者（臨床心理士）を囲む茶話会	臨床心理士の先生を囲み「ストレスへの対処法」をテーマに温かい雰囲気の中でフリートーク形式で、茶話会を開催しました。参加者が日頃感じておられるストレスや、それぞれの対処法等の経験をゆっくり語り合う機会をもちました。
11月	はーと講座 「初心者のためのパソコン」	10月の講座と同様でした。
	精神保健福祉講座 「働く人のためのストレスケア」	メルス産業メンタルヘルスサポートの精神科医 横山桂先生をお招きし「働く人」を対象に、「メルス」を立ち上げた経緯のお話と講話ではレジリエンス（疾病抵抗性）を考える尺度から、具体的な成功例をあげて頂いたり、ストレスの対処として、「睡眠・運動・笑い」が大事なお話を伺いました。
	まちかど交流講座 「1 day 手づくり Eco 講座」	センター初の手づくり Eco 講座に町内会女性部から先生をお招きし、和やかな雰囲気の中、ゆびあみ Eco タワシ作りに挑戦しました。
12月	まちかど交流講座 「第3回 1 day クッキング」	今回のテーマは「簡単に自分で焼けるパン作り」。管理栄養士の長友ゆかり先生から、上手に膨らむ美味しいパンが焼けるように、自宅で作る際のコツ等を丁寧に指導いただきました。【1】参照
	精神保健福祉講座 「現代社会とアディクション（依存症） ～アルコールやパチンコなどの ギャンブル問題とは～」	鹿児島県精神保健福祉センター所長 富永秀文先生をお招きし、アルコール・パチンコ・買い物・恋愛など様々な依存症の回復について、先生ご自身の体験談(!?) もふまえながらの講演となりました。
1月	精神保健福祉講座 「精神科の病気について知ろう ～統合失調症とは～」	指宿市の赤崎病院院長 赤崎安隆先生に、統合失調症とは、考えや気持ちが変わらなくなる状態が続く精神疾患であること、決して特殊な病気ではないこと、薬やリハビリテーションなどの治療で回復することなどご講話いただきました。
2月	精神保健福祉講座 「壮年期からのストレスケア」	ストレスとどのように付き合えば健康的な高齢期を過ごせるかという事を久留米大学教授 稲谷ふみ枝先生に分かり易くお話し頂きました。
3月	家族講座 「高森信子先生の家族のための SST 講座」	SST リーダー 高森信子先生をお招きし、「思春期」や「精神障がい」のテーマで、家族がよりよいコミュニケーションをとるための SST 講座を2日間にわたって開催しました。
	メンタルヘルス講演会 「こころとこころがつながる社会を目指して」 ～鹿児島メンタルサポート研究所の活動から～	鹿児島メンタルサポート研究所所長 清原浩先生をお招きし講演会を行いました。様々なストレスのある現代で、「こころ」を個人の問題としてではなく、社会全体で支えていくことの大切さをお話くださいました。

講座の詳細については、<http://www.kouryu-center.org/> に掲載しています。

【1】まちかど交流講座「第3回 1 Day クッキング」

Let's enjoy cooking!



“スイートロールパン”

シナモンレーズンロールパン
&
ハムチーズロールパン



ご家庭で簡単においしいロールパンが作れちゃいます。詳しくは上記ホームページにてご紹介！
要チェック！！



※平成21年度の講座・イベントの開催予定は P.8 をご覧下さい。

特定非営利活動法人鹿児島市精神保健福祉推進の会・かれん鹿児島 (略称：NPO 法人かれん鹿児島)



当家族会は、鹿児島市に本部を置く精神障がい者の家族が中心になってできた会です。会員数は現在66名、賛助会員を合わせて95名ほどの家族会です。20数年続いておりますが、平成15年

11月にNPO法人になり、現在に至っています。

定款により四つの事業を展開しています。1つは就労継続支援B型事業所「ピア錦江湾」の運営です。昨年10月にB型事業所の認証を受けました。対象は、主に精神に障がいのある方ですが、一日平均の通所者は11名程です。所在地は、和田町806-5。このピア錦江湾に当家族会の本部があります。公園清掃、庭園の手入れ等の委託作業、クッキー等の菓子製造、野菜の袋詰め、ビーズ作品作り、箱折り作業等をしながら社会参加を目指しています。また、スポーツ、ダンス、歌、演奏、ピクニック、旅行等のレクリエーションや研修会、座談会等に参加して対人関係を円滑にするための訓練も(凸)

(凸)しています。退院してデイケアを利用しながら、そろそろ社会復帰、就労を目指そうとする人たちには、よい訓練の場になるところです。

二つ目は、精神保健思想の啓発普及活動です。二か月に一回交流会を開き、その中で行政や専門家の方たちの講演会を開いています。その他、機関誌「かれん便り」を年六回発行し、講演の案内やその他の行事案内などを掲載します。

三つ目は、当事者や家族の支援を行う事業で親睦や研修の企画をします。交流会の中に自由に語る「おしゃべり会」を設けたり、研修や情報の交換などを行っています。今年の新年会は、手作りランチを食べながら、おしゃべりや音楽演奏を楽しみました。この日は鹿児島市のパブリックコメントの記入もみんなと一緒にやりました。

四つ目は、調査研究です。当家族会の理事である梁瀬誠先生のテーマ設定や調査項目の基に家族の健康調査を実施して、この調査研究の報告書が近く刊行される予定です。家族がどんな心境や状況にあるかという分野の調査研究です。

当家族会は精神に障がいのある方々の家族会ですが、協力して下さる幅広い方々が会員になって下さっている、開かれた家族会です。興味のある方はどうぞご相談ください。

お問い合わせ先 「ピア錦江湾」 鹿児島市和田町806-5 ☎099-266-1896

「ピア錦江湾」(就労継続支援B型事業所)への通所を希望される方には、見学、面談等行っています。ご相談ください。

精神保健福祉ボランティアサークル ゆめの実



私たち「ゆめの実」が誕生したのは、平成7年1月です。県精神保健福祉センターでの精神保健福祉ボランティア養成講座の第一期、第二期の受講生が立ち上げ、それから毎年養成講座修了生が加わり、現在に至っています。医療関係者でもなくカウンセラーでもない、社会、地域で仕事をし生活をしていて、縁あってこのボランティア活動に参加している人の集まりです。平たくいうと「ちょっとおせっかいな地域のおじちゃん、おばちゃんの集まり」かな。(ボランティアの皆さんごめんなさい・・・笑)

ご存知の方もいらっしゃると思いますが、ボランティアが運営している「いこいの部屋 あらた」が上荒田にあります。ここは名前のとおり地域の中でほっと一息できる場所、誰かに会える場所、楽しく過ごせる場所、重たい気持ちをちょっと下ろす場所として利用してもらいたいとの想いからオープンしているところです。おしゃべりしたり、ギターを弾いたり、絵を描いたりとマナーを守りながら、思い思いのスタイルで過ごしてもらっています。

また年に1回か2回、バスを借りての日帰りツアーや、クリスマス会、フリーマーケット出店、イベントの出店など「あらた」を通して知り合えた方たちと一緒に出かけたりもしています。

一昨年から、「スポーツクラブ ピュアーズ」が活動開始しています。いつもはストレッチ講座を月1回開催していますが、春には、ソフトボール大会 ピュアーズ杯を昨年に続き開催します。スポーツを通して、たくさんの笑顔に出会えることを楽しみに活動を続けています。

最後に、いろんなところで活動していますが(まだまだ足りないところもいっぱいありますが)、何か困っている方がいて、その方のために自分にできることがあればお手伝いできればいいなどの思いを持っているものの集まりです。その思いを形にするといろんな形になります。試行錯誤の毎日です。たくさんの人と出会い、たくさんいろんなことを語り合い行動していきながら、みんなが今よりずっと暮らしやすい社会になることをゆめに見て、その実りを味わえたらいいなと願っている 私たち「ゆめの実」です。

お問い合わせ先 「いこいの部屋 あらた」 ☎099-206-5133 (火・木・土のみ)

●今回は「グループホームの世話人」について紹介します！！

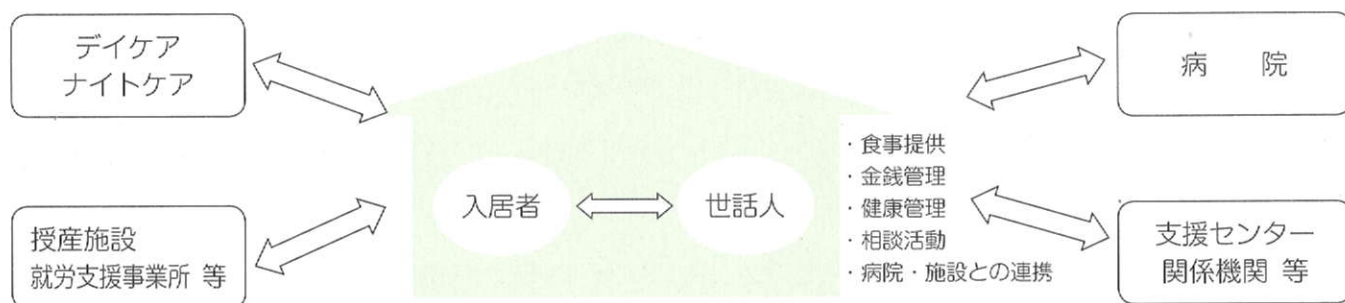
*「グループホームの世話人」とはどのような仕事？

グループホームの世話人とは、グループホームで生活をしている入居者のサポートを行うのが仕事です。

仕事としては、食事の提供、金銭出納に関する援助、健康管理、日常生活における相談・助言などがあります。グループホームでは、基本的には自分で出来ることは自分で行うので、入居者のできること以外の苦手な部分をサポートする（入居者の生活の一部を補う）役割を担います。

世話人の仕事は、“入居者が望むことを何でも代わりにしてあげること”ではありません。入居者がそれを実現する為に、どうすれば本人ができるのか、どんな社会資源が使えるのかを一緒に考えていき、本人を取り巻く様々な社会資源や人をつないでいくことが世話人の大切な仕事になります。

◆グループホームを取り巻く社会資源



*「グループホームの世話人」になるには？

現在、世話人の業務マニュアルが厚生労働省から出ていますが、世話人の資格要件は特にはありません。

インタビュー

「グループホームの世話人」に聞く

今回は、グループホーム「アンダンテ」にお勤めの高木さんにお話を伺いました。

Q. 今の職場は何年目？

A. 今、7年目になります。以前は、老健施設で3年ほど介護の仕事をしていました。不思議なんですけど…3年働いたあと少し休憩しようとおもっていましたが、辞めた後にグループホームの世話人という仕事をすぐに知り、そこで良い出会いがあり働くことになりました。

Q. 世話人さんの仕事とは？一日の流れは？

A. 朝夕、メンバーさんへの話しかけ（体調や服薬確認）、金銭管理の苦手な方の管理援助、歩行に不安のある方などの買い物・銀行同行、相談を受けたりするというのがメインの仕事です。

それ以外に、食事の援助（基本的には一緒に作る）を行っています。料理を覚えたい方へは個別の調理援助や、土・日には定例の夕食会があります。メンバーさんが買い物に行き、一緒に食事作りをしています。キャベツのつもりでレタスを買ってきたり、玉ねぎが小ネギになったり楽しい勘違いがありますが、メンバーさんが主体なので、世話人は後ろで応援をしている感じです。（笑）

Q. 日々感じていること、心がけていることは？

A. メンバーさんの体調の確認をして、日々元気で過ごせるように意識しながら関わっています。あとは、笑顔で接することを心がけています。支援センターや病院等色々なス

タッフと連携を取りながら仕事をしています。チームケアを意識して、みんなに支えてもらいながら一緒にしている感じです。

グループホームに帰ってきてホッとしてもらえたらというのを心がけています。

Q. 広報誌を読まれる方へのメッセージ

A. みなさんグループホームはどういうところだろうと思われるかもしれませんが、家庭的な家族みたいところです。みんながお互いに助け合って、みんなで協力して過ごしている温かい場所です。

今は、グループホームの数に限りがありますが、グループホームを活用してもらえたらと思います。

Q. リラックス法、ストレス解消法は？

A. 私は、料理が好きで、特にお菓子作りが大好きです。疲れた時にお菓子作りをするとスッキリします。作りすぎてちょっと家族を太らせてしまったりも…（笑）

得意なお菓子は、スフレチーズケーキ。パン作りも好き。

音楽も好きで、曲は、歳に合わないと言われますがB'zやコブクロを聴いたりしています。あとは、ちょっと疲れたなとおもうと整体で体をほぐしたり、お風呂もハーブ等の入浴剤をいれて長風呂をしています。

私の「おすすめすぽっと」 vol.6

Amuj
アートスタジオ

2004年10月に OPEN したお店。一歩足を踏み入ると手作り作品の可愛さに目を奪われてしまう。なかでも、大阪在住の山中さんのペーパークラフトは次回の作品を楽しみに訪ねて来る方がいるほどのアートな空間。オーナーの温かさに触れながら、お喋りを楽しんでみては!!

営業時間 11:00~17:00
定休日 木・金曜日



おしゃべりやお茶、作品作りに、読書、展示、何でも誰でも利用できる、気楽なスペース



ポストカードやさん



ポストカードやさん



手作り作品(ポストカード・手芸・陶芸・ビーズ商品などジャンルは問いません)を委託販売させて頂くお店です。置き料 無料 商品が売れたらお店に2割払います。

鹿児島市宇宿町749番地
TEL 090-2717-5637
FAX 099-264-4182

<アクセス>

市電協田電停より 徒歩5分
JR宇宿駅より 徒歩5分
市営バス宇宿小学校前より 徒歩3分
市営バス前迫より 徒歩3分
産業道路、国道225より宇宿地下道に入って車で2分
※駐車場 4台

リラックスしてありますか? Relax Relax

~その④~



このコーナーでは、心と身体に良いリラックス法について御紹介いたします♪

今回は「目」からのリラックス方法として「お花を見る」ことを取り上げたいと思います。

突然ですが、皆さん、好きなお花はありますか?

好きな花がある方は、その花を一輪でもお部屋に飾っておくと気持ちが穏やかになるものです。お花屋さんに行って探してみるのはいかがでしょうか? お花について詳しくない! という方に、リラックスに良いと言われるお花をご紹介しますと思います。

『イライラを鎮めたいとき』は「白色」、「緑色」のお花が良いと言われています。白い「バラ」とか、「マトリカリア」といったお花。『心が沈んで停滞してしまったとき』には、「薄紫」や「淡いピンク」の「スカビオサ」や「スイートピー」などが代表的ですね。

『ゆったりした時間を過ごしたいとき』には、「青色」「緑色」「白色」のお花で、「スカビオサ」「アイビー」などの緑の葉っぱ系のもの、「マーガレット」など。そのほかにも、心を癒してくれるお花はたくさんあります。

今の季節は、梅や桜もいいですが、スイセンやチューリップ、スイートピーなどがお花屋さんで並んでいます。お花屋さんを訪ねてみると色鮮やかな花々に心が癒されるものです。散歩がてらにお花屋さんを覗いてみてはいかがでしょうか? 「これだ!」と思ったお花が、今のあなたに必要なお花です。どうぞ一輪でもいいので、購入して、お部屋や机など、目に付くところに飾ってください。気持ちがゆったりしたり、元気が出たりするでしょう。

参考:「フラワーギフト本舗」様 URL <http://www.flowergift-honpo.co.jp/>
ホームページの中に、「お花で癒しを」というコンテンツがあります。他にも、お花のことがたくさん書いてあります。写真も載っています。是非参考にさせていただきます。

Book Information

はーと・ぱーく
で
よめます



親密さの罠

発行元: 特定非営利活動法人アスク アスク・ヒューマン・ケア
定価1000円(税別)
ISBN901030-63-2

身近な誰かとの関係が、
つらくなったことはありませんか?

「わかってくれるはず」「受け止めて欲しい」... 相手との関係が縮まったとき、苦しさが始まる。身近な人との関係が苦しくなるのはなぜか? 夫婦、恋人、親子、一人身、それぞれの立場から親密さについて語る。



わが家の母はビョーキです

著: 中村ユキ サンマーク出版
定価1200円(税別)
ISBN978-4-7631-9871-6

統合失調症の母と私の31年間。辛いこともあったけど、「適切な治療とクスリ、周囲の援助」で回復できるんだと実感。家族や本人はもちろん多くの人に読んでほしい1冊です。

平成21年度前半の主な講座・イベントのお知らせ

4月

25日(土) 10:00~12:00

◆まちかど交流講座①「クッキング」

対象：鹿児島市民（精神障がいのある方を含む）

5月

16日(土) 10:00~15:10

◆「れいんぼうフェスタ」

対象：鹿児島市民

6月

日程未定

◆まちかど交流講座②「手づくり」

対象：鹿児島市民（精神障がいのある方を含む）

日程未定

◆「精神保健福祉講座①」

対象：鹿児島市民

7月

日程未定

◆はーと講座「パソコン①」

対象：精神障がいのある方

日程未定

◆はーと講座「ピアカウンセリング」

対象：精神障がいのある方



8月

日程未定

◆精神保健福祉講座②

対象：鹿児島市民



日程未定

◆支援者を囲む茶話会①

対象：鹿児島市民（精神障がいのある方を含む）

日程未定

◆まちかど交流講座③「クッキング」

対象：鹿児島市民（精神障がいのある方を含む）

9月

日程未定

◆はーと講座「パソコン②」

対象：精神障がいのある方



21日(月) 敬老の日

◆鴨池町内会「敬老を祝う会」

対象：鴨池町内会と精神保健福祉関係者

はーと・はーく

知っ得♪

MEMO

ご存知ですか？誰でも持ち帰ることのできる、病院や施設のパンフレット、疾患別リーフレット、様々な団体の講演会やイベント案内チラシがあひまう！

鹿児島市精神保健福祉交流センター（はーと・はーく）

開館時間 9:00~21:00
休館日 毎週火曜日 年始年末 12/29~1/3
使用料 無料
相談（※相談は21:00で終了します。）
来所相談 9:00~19:00
電話相談 9:00~21:00
☆相談には、精神保健福祉士・臨床心理士が応じます。
☆相談についての秘密は厳守いたします。
☆相談は無料です。
☆診療行為は行いません。

各部屋利用時間

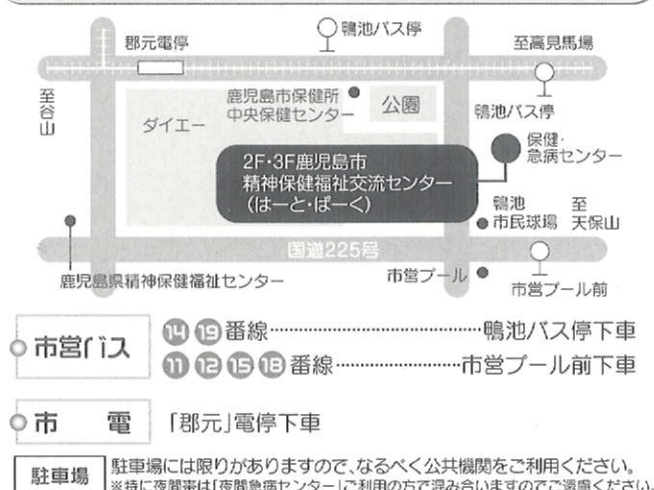
交流スペース・談話室	9:00~21:00
多目的ルーム・会議室	9:00~21:00
音楽ルーム・調理室	9:00~20:30
ディケア室	平日 17:00~21:00 土・日・祝日 9:00~21:00

ご利用・ご予約方法

（多目的ルーム 会議室 音楽ルーム 調理室）
（ディケア室）

※精神保健福祉に関する内容のものに限ります。
※上記各部屋は3ヶ月前から予約できます。
※各手続き・予約方法についてはお問い合わせいただくか、またはホームページにてご確認ください。

MAP・交通アクセス



鹿児島市鴨池2丁目22番18号

TEL 099(214)3352 FAX 099(206)8571

URL: <http://www.kouryu-center.org/>

指定管理者 有限会社 ア・ライズ

「ア・ライズ」(A・RISE)は「立ち上がる」「復帰する」という意味です。精神障がいの方々が地域でその人らしくより良い暮らしができるよう、住宅の確保や就労支援などを目的として設立しました。精神障がいのある方々を支援する事業を通して、障がいの有無や種別に関わらず地域に暮らす人々が安心して暮らせる地域社会づくりに貢献したいと考えています。